

# エコ通勤チャレンジ2013 実施報告

平成25年12月20日  
埼玉県環境部大気環境課

## 1. エコ通勤チャレンジ2013 実施概要

### 【目的】

自家用自動車を使用した通勤から、公共交通機関、徒歩、自転車等を積極的に活用する通勤方法である「エコ通勤」への転換を啓発し、二酸化炭素の削減を図る。

### 【実施内容】

(1) 参加者 : 県内在住、在勤、在学のマイカー通勤者

(2) 実施期間 : 第1回 10月1日～31日  
第2回 11月1日～30日

(3) 応募方法

- ・ 大気環境課HPエントリーフォームで参加エントリー
- ・ エントリー完了後、当課からメールで各種様式を送信

(4) 参加募集周知期間、エントリー受付期間

実施期間	周知期間	エントリー期間
第1回	8月15日～9月30日	9月1月～9月30日
第2回	8月15日～10月31日	9月1月～10月31日

(5) 実施方法

段取り	県	参加者
募集周知	募集の周知	
受付 (エントリー)	エントリー受付	エントリー
エコ通勤開始 (10/1～ 11/1～)		取組開始
途中経過の投稿	投稿サイト	途中経過の投稿等
実績報告	実績報告受理	実績の報告
ポイント集計 順位づけ	ポイント付与、 集計、順位づけ	
	賞品等授与	

(6) メディア掲載

平成25年9月1日 埼玉新聞

(7) チラシ

ストップ!マイカー通勤。まずは1か月!!

# エコ通勤

## チャレンジ2013 参加者募集

エコ通勤へ切り替え!

チャレンジ期間

第1回 10月1日~10月31日  
第2回 11月1日~11月30日

9月1日~参加申込受付

参加者の中から抽選で素敵な賞品プレゼント

その他、参加者全員にもれなくクリアファイル型エコ通勤チャレンジ認定証をプレゼント

エコ通勤チャレンジ2013 情報サイト → <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/eco-tsukin/>

○マイカー通勤から、徒歩、自転車、公共交通機関を利用した通勤方法に変えてみませんか?  
○1か月間で、二酸化炭素の削減量などの「エコ通勤ポイント」数を競っていただきます。  
※1か月間で、気の向く日に参加していただければOKです。

**参加プレゼント** 今回の参加者の中から抽選で5名様に素敵な賞品

**エピソード賞** エコ通勤のエピソード<sup>※</sup>を寄せていただいた方の中から抽選で10名様に「スポーツタオル」  
※エコ通勤での通勤や移動などの活動ポイントに寄っての記録

**参加賞** 参加者全員に参加賞とエコ通勤認定証

※エコ通勤ポイントとは、二酸化炭素削減、通勤時間短縮、通勤経路の短縮、通勤経路でのエコ通勤活動の記録、マイカーをオフにしてもらうことです。削減量による活動記録は、ポイントの換算も行う予定です。

●エコ通勤チャレンジ2013 情報サイト → <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/eco-tsukin/>

### 参加申込はこんなにカンタン!

県ホームページから参加申込できます。

●申込ホームページ → <http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/f03/>  
エコ通勤 埼玉県 で検索

**申込受付期間**

第1回 9月1日~9月30日  
(10/1~10/31の1か月のエコ通勤)

第2回 9月1日~10月31日  
(11/1~11/30の1か月のエコ通勤)

※参加申込していただいた方に対して、県から毎日のエコ通勤記録・報告していただく(記録・報告シート)を電子メールで送付させていただきます。

●FAX・郵送で参加申込の方はこちらにご記入の上、送信してください  
(欄外に、参加申し込み活動の報告書がとなります)

ハンドルネーム	
E-mail	
参加希望回	<input type="checkbox"/> 第1回(10/1~10/31) <input type="checkbox"/> 第2回(11/1~11/30) <input type="checkbox"/> 両方

お問い合わせ 埼玉県環境部 大気環境課 総務・自動車対策担当  
電話 048-830-3065 FAX 048-830-4772

(8) スポンサー  
東武バス(株)



スカイツリーシャトル目覚まし時計

東京ガス(株)



携帯クリーナー等

## 2. エコ通勤チャレンジ2013 実施結果

### 2-1. 参加人数、参加者の概要

#### (1) エントリー者数

	10月参加者	11月参加者	合計
エントリー	117	106	223

#### (2) 記録・報告提出者 (=参加者) 数

	10月参加者	11月参加者	合計
報告提出者数	73	61	134

- ・ 10月、11月の実参加者数計 85人 (男68人、女15人、不明2名)
- ・ 10月、11月の両方参加者数 49人 (男41人、女8人)
- ・ 10月だけ参加者数 24人
- ・ 11月だけ参加者数 12人
- ・ エピソード投稿者実数 5人

#### (3) 参加者の概要

##### ①性別

	10月参加者	11月参加者
男	58	51
女	13	10
不明	2	0

##### ②年齢

(全体：85名)

不明	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～
6	6	12	28	29	4

(10月参加者)

不明	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～
5	5	12	24	23	4

(11月参加者)

不明	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～
2	4	8	22	23	2

## 2-2. 交通手段の転換、CO2削減量等

### (1) 10月参加者のCO2削減量合計、平均削減率

CO2削減量合計	2,742.08kg
平均削減率	49.33%

### (2) 11月参加者のCO2削減量合計、平均削減率

CO2削減量合計	2,651.76kg
平均削減率	55.19%

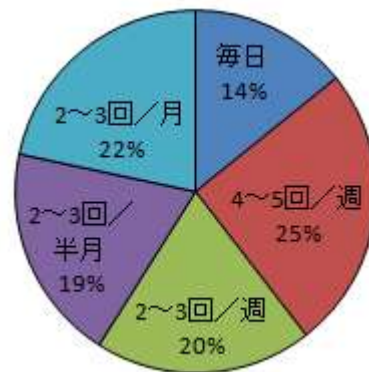
### (3) 全期間のCO2削減量合計、平均削減率

CO2削減量合計	5,393.84kg
平均削減率	52.05%

### (4) エコ通勤実施状況

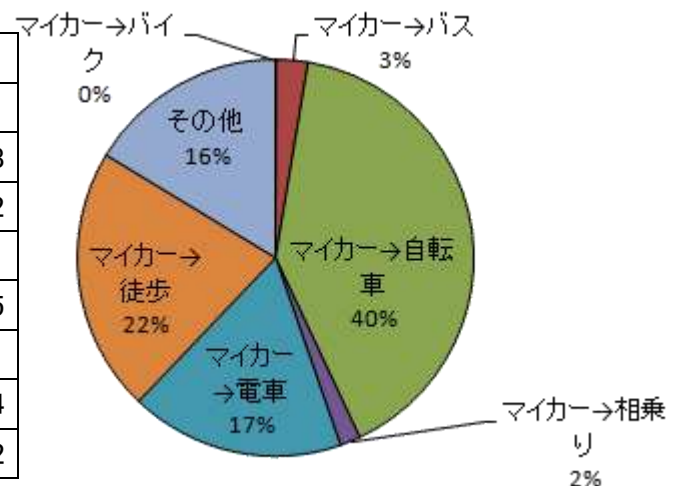
実施日数ごと人数(人)

	10月	11月	合計
毎日	10	9	19
4~5回/週	15	19	34
2~3回/週	17	9	26
2~3回/半月	16	10	26
2~3回/月	15	14	29
合計	73	61	134



### (5) 転換して利用した乗り物

	10月	11月	合計
マイカー→バイク	0	1	1
マイカー→バス	38	10	48
マイカー→自転車	406	346	752
マイカー→相乗り	20	11	31
マイカー→電車	186	139	325
マイカー→徒歩	205	196	401
その他	151	153	304
合計	1006	856	1862

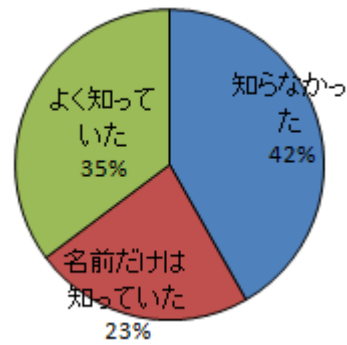


## 2-3. アンケートの回答

### (1) 集計

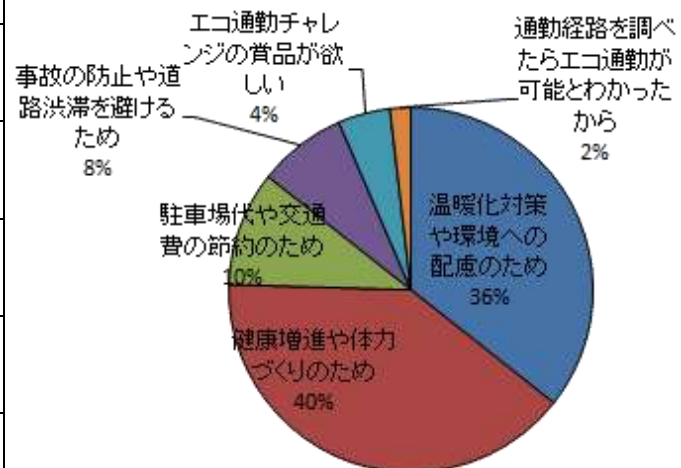
#### ①以前から「エコ通勤」をしていましたか

知らなかった	51人	42%
名前だけは知っていた	28人	23%
よく知っていた	43人	35%



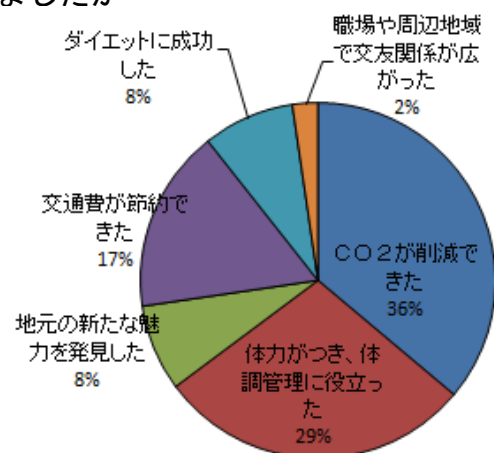
#### ②「エコ通勤チャレンジ」に取り組むきっかけは

温暖化対策や環境への配慮のため	77人	36%
健康増進や体力づくりのため	86人	40%
駐車場代や交通費の節約のため	22人	10%
事故の防止や道路渋滞を避けるため	17人	8%
エコ通勤チャレンジの賞品が欲しい	10人	5%
通勤経路を調べたらエコ通勤が可能とわかったから	4人	2%



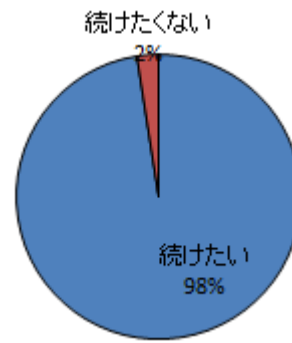
#### ③「エコ通勤チャレンジ」でどんな成果がありましたか

CO2が削減できた	78人	36%
体力がつき、体調管理に役立った	62人	29%
地元の新たな魅力を発見した	17人	8%
交通費が節約できた	36人	17%
ダイエットに成功した	18人	8%
職場や周辺地域で交友関係が広がった	5人	2%



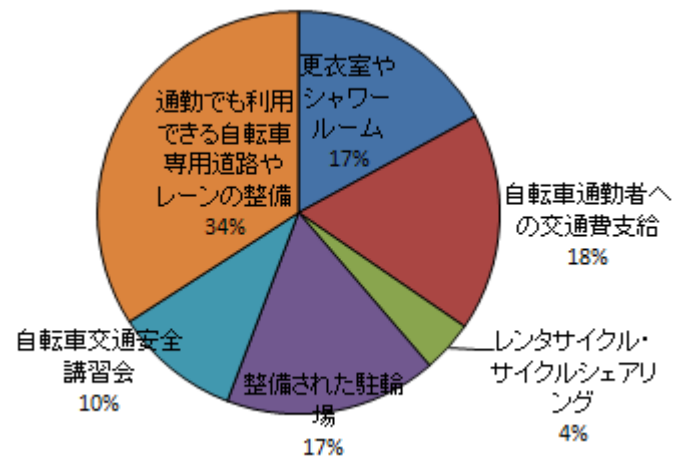
④今後もエコ通勤を続けたいと思いますか

続けたい	119人	98%
続けたくない	3人	2%



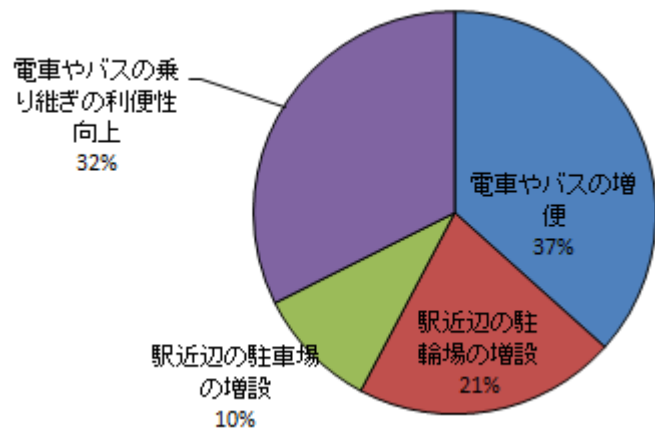
⑤自転車通勤を続けるためにはどのような環境が必要だと思いますか

更衣室やシャワールーム	37人	17%
自転車通勤者への交通費支給	38人	18%
レンタサイクル・サイクルシェアリング	9人	4%
整備された駐輪場	37人	17%
自転車交通安全講習会	22人	10%
通勤でも利用できる自転車専用道路やレーンの整備	74人	34%



⑥電車やバス通勤を続けるためにはどのような環境が必要だと思いますか

電車やバスの増便	52人	37%
駅近辺の駐輪場の増設	30人	21%
駅近辺の駐車場の増設	14人	10%
電車やバスの乗り継ぎの利便性向上	46人	32%



(2) 御意見や御感想

①エコ通勤チャレンジに取り組むきっかけは？

- ・ 通勤手段を変えて残業時間を減らしたかった
- ・ パンフレットを見た事から。

②「エコ通勤チャレンジ」でどんな成果がありましたか？

- ・ 爽やかに仕事を開始できる。仕事前の運動で仕事への取り組み準備が終わっている感じ。
- ・ 自転車通勤によって、会社の近隣にたくさんの茶畑があることに気付けた。斜面に広がる茶畑に掛かる朝霧。美しい景色は、観光地に行かなくてもこんなに近くにあった。
- ・ 自転車が趣味になってしまい、ロードバイクを購入してしまいました(苦笑)。



- ・ 2年前(H23年11月)から天気の良い日は、健康のためと長男夫婦が買ってくれたクロスバイクで年間を通じて通勤している。効果は、健康診断でメタボや血液検査で右肩下がりの結果が何と「V字回復」した。今の目標は、シニア陸上で世界記録に挑戦すること！などと思うまでになりました。

③今後もエコ通勤を続けたいと思いますか？

- ・ 通勤時間はクルマとほとんど変わらないのにガソリン代は1円も掛からないし、健康増進にもつながる一石二鳥の効果があったから。
- ・ 自分の取り組んだ結果が数値ですぐに確認できたので、チャレンジしてよかったと思います。今後もできる範囲で続けてゆきたいと思います。
- ・ 事故さえ気をつければ、メリットが多いと思います。
- ・ 残したい埼玉県の自然のため

④自転車通勤を続けるためにはどのような環境が必要だと思いますか？

- ・ 特に2の交通費支給を願います。自転車は雨の日に乗ってこれないため、自転車のみでの通勤は難しい。私の友人の職場ではマイカー申請をしても通勤費をもらい、自転車での通勤も認めています。このような制度を作ってほしい。
- ・ 無灯火、逆送、スマホ運転…等、講習会だけではなく、子供からお年寄りまで周知してもらう必要を痛感した。
- ・ コンビニなどで気軽に空気入れが利用できるとうれしい。
- ・ 車両との共存が必要だと感じた

⑤電車やバス通勤を続けるためにはどのような環境が必要だと思いますか？

- ・ 終電の時間延長もしくは24時間運転
- ・ 追加で安定した運行状況。

⑥埼玉県の「エコ通勤チャレンジ」について感想をお聞かせください。

- ・ 良い取り組みだと思います。  
マスコミ等で取り上げる機会が増えると良いと思います。
- ・ 地球温暖化対策、健康増進、燃料代節約など、一石何鳥にもなるすばらしいプロジェクトだと思います。今後は自転車専用レーンのさらなる設置とマナー面についての講習会を増やして欲しいと思います(最近は無灯火、信号無視、車道逆走、スマホ・傘などでの片手・脇見運転、二人乗りなど自転車のマナーの悪さが目に余るので)。
- ・ 素晴らしい取り組みだと思います。3.11の震災後にあった交通機関等の不便さを実感した方々が多くいるとはずです。その時どう対応したか、多くの方が実はエコな通勤を自らが実践していたのではないのでしょうか。もっと多くの方がこの取り組みを知っていただけたらと思います。
- ・ 身近な環境対策として、継続的に実施していくことが重要だと考えます。  
自転車の利用者の増加は、交通事故の危険性も増加する可能性があります。傘さしや音楽を聴きながらの運転が交通違反だということを知らない方もいるので、交通マナー向上のために、交通ルールの啓発に積極的に取り組んでいただければと考えます。
- ・ 自転車のためのインフラ不足を感じる。特に交差点付近は、わざと事故を起すための設計か？と思わせる横断歩道の位置や、信号のロジックが見受けられる。早急に改善を望みます。  
あとは、自転車運転マナーの悪さはあきれれる。特に、熊谷、行田は、車道の右側通行をする高校生、中学生が多くて辟易する。学校で教えないのか不思議です。
- ・ 今年の5月より自動車通勤から自転車通勤に切り替えました。パソコンで累積の距離は分かりますが、月毎のexcelシートは便利でいいですね。毎日の励みになります。これからも使わせて頂きます。

- ・ 今後もぜひ続けてください。あわせて自転車レーンの整備をお願いします。大規模自転車道を相互につながる道をまず整備するとより効果的課と思います。たとえば利根川サイクリングロードの島村から、元子山川、小山川サイクリングロードをつなげる。さらに寄居で荒川サイクリングまでつなぐ道を整備するなど…。埼玉県が1周できます。
- ・ 興味を持っている方は多いと思いますので、そのキッカケを与える良い企画だと思います。ただ、あまりにも自転車通勤者が増えてしまうと、路上での危険が高まる可能性はあるかもしれません。
- ・ 企画テーマ自体は良い。賞品がプア。電子申請は使いづらい。EXCELシートをメールするのではなくWEBから報告できればよかった。プロジェクトとしては賛同します。また来年も実施してください。
- ・ コンセプトは大変良いと思います。ただ現状では無灯火、傘をさしながらやスマホをいじりながらの「ながら運転」交差点での一時不停止、信号無視、道路逆走など目に余る光景を日々目にするようになりました。今後は自転車専用道の充実と自転車の安全運転教室の充実を望みます。
- ・ CO2排出量削減のために今回のような活動がもっと広がることを期待します。子供の頃に比べ、明らかに気候が変化していると感じています。住み良い環境を守るためにみんなで頑張りましょう。

## ○ 参考資料

### 1. 10月分 ポイント上位10

●第1位	だぶるけい さん	259938	ポイント
●第2位	☆ さん	251014	ポイント
●第3位	蘇化子 さん	235116	ポイント
●第4位	とげまる さん	220542	ポイント
●第5位	べんちゃん さん	209681	ポイント
●第6位	シリシリちゃん さん	182121	ポイント
●第7位	春和紙 さん	129330	ポイント
●第8位	chujō さん	114633	ポイント
●第9位	リール さん	108909	ポイント
●第10位	かず さん	87189	ポイント

### 2. 11月分 ポイント上位10

●第1位	ウォシュレット王子 さん	420863	ポイント
●第2位	べんちゃん さん	269145	ポイント
●第3位	だぶるけい さん	262199	ポイント
●第4位	シリシリちゃん さん	156103	ポイント
●第5位	1・2・1・2さん さん	126454	ポイント
●第6位	CCFひろ さん	121086	ポイント
●第7位	アトム さん	118395	ポイント
●第8位	かず さん	113345	ポイント
●第9位	佐藤賢治 さん	112014	ポイント
●第10位	杉村三郎 さん	110452	ポイント